

人工知能/ビッグデータ/IoT/サイバーセキュリティ統合プロジェクト

【国際的な動向】

- 各分野での**ビッグデータの集積、センサーの量的・質的拡大**(IoT: Internet of Things)
- **人工知能**に50年来の大きな技術的ブレークスルー(自ら特徴を捉え進化する人工知能が視野)
- 一方、**高度化する脅威に対するサイバーセキュリティの確保** (ますます巧妙化しており、人材育成が必須)

【文部科学省の対応】

- 
- (1) 文部科学省が持つ**ビッグデータの解析**(コホート、環境のデータなど多様)を通じて、新たな価値を創造。
 - (2) そのため、**革新的な人工知能技術を開発・活用**
 - (3) ビッグデータの充実のため、高度な**センサー/IoT技術**を活用。あわせて、堅牢な**セキュリティ**を構築。
〔**経済産業省・総務省との連携**を呼びかけ、基礎研究から社会応用まで、一貫通貫した体制を構築〕

「AIPセンター」(理化学研究所) 90億円

- I. 人間の知的活動の原理に学んだ革新的な人工知能の基盤技術を開発。
- II. 人工知能による科学的発見(AI駆動科学)による、サイエンスの発達を推進。
- III. 具体的な社会・経済価値を創造する多数の応用領域の社会実装に貢献。
- IV. 人工知能等が浸透する社会での倫理的・社会的課題等に対応。
- V. データサイエンティスト、サイバーセキュリティ人材等を大規模に育成。

「新領域開拓者支援」

(科学技術振興機構) 10億円

- 情報科学の斬新なアイデアから**新たなイノベーションを開拓する独創的な研究者等を支援**(100課題を採択)。

【成果】

- 人々と社会のための知能とイノベーションの創出に向けて、**世界的に優れた競争力を持つ研究者を結集、最先端研究を統合**。我が国が直面する労働力減少、高齢化社会の中でも、
- ・生産性の大幅な向上による**経済成長への貢献**、
 - ・一人ひとりに優しい**社会構築**(医療・介護など)、を実現